



ズーっていっしょ

・明けまして おめでとうございます

ことし えと いぬどし
今年の干支の『戌年』にちなみ、イヌ科の動物である
たぬき てんじじょうまえ きねんさつえいよう
タヌキの展示場前に記念撮影用の看板を1月31日まで
設置します。楽しんでお使いください。

たち とも
タヌキ達と共に、みなさまのご来園をお待ちして
おります。

・ライオンの親子展示を始めました

おやかてんじ
昨年7月に生まれた3頭の子供ライオンたちは離乳し、順調に成長しています。
りゅう じゅんちょう せいちょう
今までは子育てに集中してもらうために母親のライラと子供たちは、父親のチャコと分
しゅうちゅう
けて飼育していましたが、11月下旬からチャコと子供たちとの同居練習を始めました。
げじゅん どうきよれんしゅう
さいしょ けいかいぎみ
最初は警戒気味だったチャコも練習を重ねるごとに子供たちに慣れ、タテガミを引っ張ら
おこ
れても怒らない良いお父さんになりました。今後は家族5頭（父親のチャコ、母親のライラ、
な
子供（オリト、シルク、つむぎ）3頭）で展示します。



パパ！遊んで！



やれやれ～
育メンは大変だ～

今月の特集は「ホンドタヌキ」です。

今年「成年」ということで、イヌ科の動物のタヌキについて紹介^{しょうかい}します。

桐生が岡動物園では、現在 11 頭のホンドタヌキを飼育しています。

去年の 5 月に生まれた 7 頭の仔タヌキたちは、大人のタヌキたちと大きさがほとんど変わらなくなりました。子育ては母タヌキだけでなく、お兄さんタヌキたちも参加し、家族で協力し合っているようでした。

右の写真は家族皆^{みな}で仲良く並^{なかよ}んでエサを食べているところです。



・タヌキと飼いイヌの違い

	タヌキ	イヌ
ウンチ	ためる	ためない
木登り	得意	苦手
穴掘り	苦手	得意



イヌはしつけによりトイレの場所を覚^{おぼ}えてウンチをしますが、タヌキは場所を決めてウンチをする習性があります。その場所では複数^{ふくすう}のタヌキがウンチをするので、山盛^{やまも}りになっていることもあり、これを「ためフン」といいます。またタヌキは胴長^{どうなが}で足が短く、木登りに適^{てき}した体型^{たいけい}をしており、イヌ科の動物としては珍^{めずら}しく、木に登るのが得意^{とくい}です。さらにイヌは穴掘り^{あなほ}りが得意なのに対して、タヌキは穴を掘ることが苦手^{にがて}で、アナグマなどの動物が掘った穴^{りよう}を利用する習性から「同じ穴のムジナ」という言葉が生まれました。